

FUSO

magazine

NO.82

2023 01/02
Jan.Feb.

[Our Philosophy]

蛭間運送株式会社

[キャビンからの風景]

探訪 日本の名城

[特殊車両の世界]

杉崎運輸株式会社

・eCanterが行く

・米国ワイズ・システムズ社が
表敬訪問

カーボンニュートラルへ
三菱ふそうの取り組み



三菱ふそうは今年もお客様とともに商用車の変革をリードし、安全かつサステナブルな輸送ビジネスの未来を目指してまいります

あけましておめでとうございます。

いつも三菱ふそうトラック・バスをご愛顧頂き、誠にありがとうございます。

さて、昨年は原油価格の高騰、歴史的な円安の進行など、経済活動に大きな影響を与える出来事が続き、コロナ禍への不安もある中で、先行きに対する不透明感が増す状況でした。そうした問題に適切に取り組んでいくことはもちろんですが、一方で、地球規模の課題である気候変動問題は深刻さを増し、私たちは具体的な行動が求められるようになりました。

三菱ふそうは、大型トラックからバスまでの幅広い商用車を皆さまにご愛顧いただいておりますが、2023年は、小型トラック「Canter」が販売を開始して60周年という節目の年でもあります。皆さまに愛されるCanterとしてさらなる大きな進化を遂げるよう邁進いたします。

同時に、気候変動の問題への対応にも引き続き注力してまいります。

私たちはこれまでも、持続可能な社会を実現するために、ゼロエミッション輸送の実現に向けた取り組みを行ってきましたが、国内初の量産型電気小型トラック「eCanter」を発売してから5年の間、世界中のお客様の声に耳を傾けてまいりました。

そして昨年、そうした声にお応えした次世代モデルの「eCanter」を発表。様々な用途に応じた車両のバリエーションの拡充、航続距離の拡大、快適性・安全性の向上を実現し、デザインの一新を行いました。すでに多くのお客様からお問い合わせを頂いておりますが、いよいよ今年、皆さまの元へお届けできる予定です。

こうしたeモビリティへのシフトを進めて行くためには、車両だけでなく、車両を取り巻く環境を含めたトータルサポートが必要です。電気トラックの運用に向けた資金面での効率的なスキームづくりや、車両の稼働や充電に関するコンサルティング、バッテリーのリサイクルや二次利用に至るまで、あらゆるサポートが必要になります。

三菱ふそうでは、電気トラックの導入を支援するための包括的なビジネスパッケージを「FUSO eモビリティソリューションズ」として提供し、お客様の課題解決に貢献してまいり所存です。

三菱ふそうは、これからも、お客様そしてステークホルダーの皆さんと共に、責任を以て、新しい時代に繋がる持続可能な移行期間を歩んで行きたいと思っております。そして先ずは、今年も、「一台でも早く、一台でも多くの車」をお客様にお届けして、頂きました信頼にしっかりお応えして参ります。

今後とも変わらぬご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2023年1月

林 春樹

三菱ふそうトラック・バス株式会社
取締役副社長
国内販売・カスタマーサービス本部長



FUSO
magazine

| No.82 | 2023 01/02 Jan.Feb.

表紙Photo：次世代モデル
電気小型トラック
eCanter

©FUSO magazine 本誌掲載の記事、
写真、イラスト等の無断複写、転載を
禁じます。



物の流れで幸せな未来を創る

～「自ら仕掛けを創る運送」で企業価値を高め、地域社会に貢献



OUR PHILOSOPHY

— 私たちの哲学 —

蛭間運送株式会社

群馬県

代表取締役社長 蛭間 幹夫
(HORIZON CREATIVE JAPAN CEO)

常務取締役 福島 大樹

1971年の創業以来、群馬県太田市を拠点に国内外で物流事業を展開する蛭間運送株式会社。

現在は、物流事業から派生した倉庫業や貿易業、製造業などを多角的に展開する

「ホライズン クリエイティブ グループ」の中核企業として、他事業とのシナジー効果を活かしながら成長を続けています。

「仕掛けを創り出す運送会社」を標榜する独自の経営戦略について、

蛭間幹夫・代表取締役社長と福島大樹・常務取締役(2023年社長就任予定)にお話を伺いました。

OUR PHILOSOPHY

蛭間運送 株式会社

群馬県

事業の多角化を進め、計5社からなるグループ企業へ成長

まずは、御社のこれまでの歩みを教えてください。

蛭間社長(以下、蛭間)…当社は1971年4月に私の父が群馬県桐生市で創業、絵にかいたような下請け企業だったので価格競争に巻き込まれ、私が高校生になるころには、かなり苦しい経営状態に陥っていました。ドライバーを雇うのも困難で、やむを得ず私が18歳で免許を取得、大学に行き

ながらトラックを運転して事業を手伝うことになりました。

やってみてわかったのは、右から左に物を運ぶだけのビジネスモデルではなく、「自分で運ぶものは自ら創る」と考えるようになりました。ちょうどそのタイミングで、御取引先や知人から、お声がけをいただくことが増え、それにお応えしているうちに、運送業以外の製造業や倉庫業、貿易業など幅広い事業分野に進出することができました。今では蛭間運送を含め計5社が、「ホライズンクリエイティブグループ」として事業を展開、おかげさまで2021年に創業50周年を迎えることができました。

上毛かるたのラッピングで、 地元の魅力をPR

事業拡大だけでなく、地域への貢献にも尽力していますね。

福島常務(以下、福島)…まだまだ貢献というレベルには達していませんが、地元人材の積極採用、地元企業との連携などを通じて、御恩返しができるよう心掛けています。創業50周年の2021年には、創業の地である桐生市と、2001年から本社を置く太田市に感謝の気持ちを表すべく、新たに導入した三菱ふそうのトラック2台にそれぞれ群馬を代表する上毛かるたの、両市ゆかりの人物や風物を描いたラッピ

ングを施しました。私自身も乗務することがあるのですが、御取引先や同業の方々に「群馬ってかるたが有名なんですか?」「かっこいいですね」とお声がけいただくことが多く、微力ながら桐生市・太田市の知名度向上、PRに繋がっているようです。

常務取締役／福島大樹



ウイングボデーのラッピングのプリントデザインは、株式会社ラッキーリバー(京都府)によるもの。



代表取締役社長／蛭間幹夫



「カッコいい車」が ドライバーのモチベーションに

創業以来、三菱ふそうの車両を長くご活用いただけていますが、採用の決め手は何でしょうか？

蛭間：やはり、「人」ですね。スタッフの対応がすごく良く、迅速で一つのことを深く掘り下げて答えを出す真摯な姿勢に感謝しています。

福島：三菱ふそうのトラックは、カッコいいですよ。ドライバーにとってカッコいいトラックに乗務できることは何よりのモチベーション。私は特に、正面から見た「顔」がすごく好きですね（笑）。乗り心地も良いし、ステアリングが軽いので女性ドライバーにも好評です。

環境対策には業界が 一丸となって取り組むべき

運送業界でも環境問題への配慮が課題となっていますが、どんな取り組みをされていますか？

蛭間：走行に関わる数字はすべて開示しているの、各ドライバーが自分で確認できます。具体的に自分の走行記録を見ることで、環境に優しい乗務を心がけると

いう自主性に繋がっているようです。

福島：なるべく「運ばない」体制を整えることも、大切です。大量の荷物を長距離で運ぶことが、自社の利益に繋がるとは限りません。「トラックを所有し、自社で全部の荷物を右から左に運ぶ」という発想を捨て、他社とも連携しながら、少ない台数で効率よく運べる体制を整えることが、エコにも、利益の拡大にもつながるのではないかと考えています。

蛭間：異業種との連携や協業も重要です。幸い我が社のお客様は環境問題をいち早く理解され対話に応じていただいております。例えば納品日や時間の変更さらには納品形態の対応等、本当に助かっています。それが稼働台数の合理化、CO₂の削減、ドライバー問題、そしてコストへと繋がります。

福島：荷物の受け手に中継地点まで来てもらうのも、一案です。その分、送料を安くしても人件費や燃料代を考えると、採算は十分取れるのではないのでしょうか。それと、私の理想なのですが、当社の敷地の一部を開放して「憩いの場」としてご利用いただき、ご帰宅の際に、ご自宅のご近所宛の荷物を積んで帰ってもらう仕組みが実現できたら、面白いと思いませんか？ いわゆるラスト1マイル問題や地域防犯、進んでは新しいコミュニティの創造にも繋が

るんじゃないかと思っています。

蛭間：運送業は、まだまだ業界全体で連携し、更にコストとエコで持続可能な体制を共に考え足元の整備をし、国内を繋ぐことが急務と考えます。もつとエコで持続可能な体制を整備する、そんなステージを創りたいし、各企業が自社の利益だけを追う時代はもう過去。皆で知恵と資産をシェアして、業界全体での共存・発展を考えていく時代が来ていると思います。

社会に愛され、必要とされる 「100年企業」を目指す

今後の目標を教えてください。

福島：企業も人と同じで新陳代謝しないと、成長し続けることができません。現社長が次々とチャレンジしてきたからこそ、

今の蛭間運送があります。私も、そのスピリッツを引き継ぎ、新たな挑戦をしたいと考えています。目下、着手しているのは理美容健康事業の拡大です。2021年にはグループ内に理美容と健康関連用品の企画・開発・製造・販売を手掛ける



企業グループの将来像

COMPANY DATA



蛭間運送株式会社

代表取締役社長：蛭間幹夫／創業昭和46年4月
社員数：約30名／保有車両台数：24台

産業機械の製造・設置、貿易、理美容・健康用品の企画・開発・製造・販売まで幅広く事業を展開するHORIZON CREATIVE JAPANグループの中核企業として、群馬県を拠点に国内外で物流・倉庫業を手掛ける。

「株式会社美創社」を立ち上げました。理美容・健康は、物流と非常に親和性が高い分野。物流会社として培ってきたノウハウやネットワークを駆使して、これまでにない理美容・健康ビジネスを展開していきます。

蛭間：物流は私たちのビジネスの原点。「物の流れで幸せな未来を創る」という理念からブレることなく、物流と親和性の高い事業を中心に、多角化を進めます。

お客様や地域社会、そして物流業界の発展に貢献することを通じて、社会に愛され、必要とされる「100年企業」を目指して、邁進してまいります。三菱ふそうには、引き続き、より効率的で環境に優しい物流の在り方について相談できる、良きパートナーとしてご協力いただきたいですね。

探訪 日本の名城

かつては全国に2万を超える城があったと言われていますが、現存する城はわずかです。一度は訪ねてみたい、貴重な史跡、日本の名城を紹介します。

函館戦争の遺構

北海道

五稜郭

五稜郭は、新政府軍と榎本武揚が率いる旧幕府軍が戦った函館戦争の舞台で、戊辰戦争の終焉の地です。全域は公園として整備されていて、隣接する五稜郭タワーからは日本では珍しい星形要塞や函館市街を一望できます。堀を囲むようにして植えられた桜をはじめ、四季折々の景色を楽しめる観光スポットとなっています。

TOPICS

五稜郭公園は函館市のほぼ中央にあり、函館空港から車で約20分。1914(大正3)年に一般公開され、現在は国の特別史跡、そして北海道遺産にもなっています。



SPOT

五稜郭タワーには新選組副長で、五稜郭の防衛線で戦死した土方歳三のブロンズ像が3点置かれています。小説や、アニメ、ミュージカルでも取り上げられて、人気の衰えない土方歳三。公開されている立像と座像の周囲には、いつも多くの観光客の姿が。



再建された天守

福島県

鶴ヶ城 (会津若松城)

鶴ヶ城は、会津若松城とも呼ばれます。五稜郭同様、戊辰戦争の舞台で、城を守るために戦った白虎隊の悲劇は現代まで語り継がれています。難攻不落の名城と言われた鶴ヶ城ですが、1874(明治7)年までに、天守閣などすべての建造物が取り壊され、石垣と堀だけの荒城となってしまいました。しかし、その再建は市民の悲願でもあり、多くの市民や全国からの寄付が財源となり、天守閣が1965(昭和40)年9月に完成しました。

日本の城は4種類

日本の城は、山全体が城郭になった山城、小高い丘や周囲の平地を利用した平山城、戦国時代の終わりごろから作られた平城、水堀で囲まれた水城の4つ分けられます。その他沖縄・奄美群島の聖域があるグスク、北海道のアイヌが築いた砦(チャシ)があります。



徳川幕府 将軍の居城 (皇居東御苑)

江戸城本丸跡

TOPICS

江戸城の天守閣は「明暦の大火」で焼失、その後再建されることはありませんでした。本丸休憩所増築棟で本天守の復元模型が公開されています。



皇居東御苑は、江戸城の本丸、二の丸、三の丸の一部を整備した皇居に付属する庭園で、1968(昭和43)年から一般に公開されています。江戸城の西の丸や山里丸などは現在、皇居として使用されています。江戸城に徳川家康が入城したのは1590(天正18)年。1603(慶長8)年に江戸が開府して以降、約260年にわたり将軍の居城でしたが、1868(慶応4)年、新政府に明け渡され、皇居と定められました。



石川県民の宝

金沢城

石川県民の宝とも言われる金沢城は加賀百万石・前田家の居城。1602(慶長7)年に落雷による火災で天守閣が焼失したものの、再建されることはありませんでした。これは将軍家を刺激しないように再建を自重したためだと言われていますが、その後も火災が相次ぎ明治時代にほとんどが焼失してしまいました。それらがすべて木造で復元されたのが今の金沢城で、石川門、三十間長屋、鶴丸倉庫は国の重要文化財に指定されています。



歴史の荒波にもまれて

犬山城

犬山城は室町時代の1537(天文6)年に築城され、江戸時代以前に建造され現在まで保存されている「現存天守12城」のひとつです。小牧・長久手の戦いの緒戦の舞台となるなど、歴史の荒波にもまれてきた犬山城ですが、今では天守の最上階からの絶景を見に、多くの観光客が訪れます。城下町には古い町並みが残され、おしゃれなカフェが若者にも人気。犬山城へは、名神高速の小牧ICからおおよそ25分の道のりです。

※犬山城は、個人所有の城として江戸時代に城主だった成瀬氏により保存されてきましたが、2005(平成17)年、27代城主が亡くなったことで公益財団法人が設立され所有者となりました。





松山市のシンボル

松山城

「現存天守12城」の一つでもある松山城は、小説「坂の上の雲」にも描かれた松山市のシンボルで、市の中心部の城山山頂（標高132m）に本丸があります。西国大名の加藤嘉明が1602（慶長7）年に築城に着手しましたが、完成直前に会津に転封されてしまいました。1635（寛永12）年、松平定行が城主となり天守を建造したと伝えられていますが、1784（天明3年）に焼失。1852（嘉永4）年に再建されました。



天守閣は完全復旧

熊本城

2016（平成28）年の熊本地震により、大きな被害を受けた熊本城は、2021（令和3）年に天守閣が完全復旧したものの、全体の復旧は2037（令和19）年になるとされています。城づくりの名手と言われた加藤清正が1607（慶長12）年に完成させた熊本城は、上に行くほど勾配がきつくなる石垣など、戦に備えた数々の仕掛けが施された実戦的な城。その名城の復元は多くの人々の熱い思いに支えられています。



高く積まれた石垣が魅力

今帰仁城址

TOPICS

今帰仁城は沖縄自動車道許田ICから車でおよそ35分のところにあります。高く積まれた石垣や眺望の良さが魅力です。多くのグスクは柔らかく加工しやすい珊瑚の石灰質が堆積してできた琉球石灰岩で築かれていますが、今帰仁城で使われているのは古生代石灰岩といわれるとても硬い石で、石の積み上げ方が日本の城壁とは異なっています。チケットを販売しているグスク交流センターでは、今帰仁城の解説を映像で見ることができます。



沖縄にあるグスクには「城」という文字があてられていますが、グスクの中には信仰の場所があり、本土の城とは違って、ある種の聖域という性格もありました。今帰仁城は沖縄本島北部から奄美地方までを支配していた北山王の居城でしたが、1416（応永23）年、浦添城を拠点とする中山に滅ぼされてしまいました。





日本初の世界文化遺産

姫路城

1993(平成5)年、法隆寺と共に日本で初めての世界文化遺産になった姫路城。シラサギが羽を広げた姿をイメージさせることから、白鷺城とも言われています。豊臣秀吉の中国攻めの拠点となったのち、1600(慶長5)年の関ヶ原の戦いの前哨戦となった岐阜城攻略の功績が認められ、姫路に加増移封された池田輝政が整備を進め、1609(慶長14)年末に完成しました。姫路城で国宝に指定されているのは、大天守、各小天守、各渡櫓(わたりやぐら)、天守と渡櫓に囲まれた中庭附台所1棟です。大天守と3つの小天守が渡櫓でつながる構成美が特徴的で、城郭建築の最盛期を代表する日本を代表する名城の一つです。

TOPICS

姫路城の西の丸には千姫の御殿があり、御殿を囲むように築かれた長屋は、百間廊下と言われています。廊下沿いの小さな部屋は千姫の侍女たちが住んでいた場所だと考えられていますが、百間廊下には弱点とされていた西側からの攻撃に対する防御機能がありました。



幻想的な「天空の城」

竹田城

現存する山城としては最大規模の竹田城は「天空の城」と言われ、雲海に浮かぶ城址は幻想的で、人気のスポットです。現在もほぼ完全な形で残る石垣遺構は、1585(天正13)年に入城した赤松広秀が城主の頃に整備されたと言われています。兵庫県のほぼ中央、朝来(あさご)市にある竹田城の駐車場は北近畿豊岡自動車道・播但連絡自動車道の「和田山IC」からおおよそ10分。そこから先は一般車両の通行は禁止されているため、徒歩か、タクシーあるいは天空バスを利用します。円山川をはさんで竹田城跡の対岸にある朝来山の中腹に位置する立雲峡が撮影スポットとして有名ですが、必ず見られるわけではないのでご注意ください。

TOPICS

竹田城に上るルートは5つありますが、天空バス、タクシーなどを利用して中腹の駐車場まで行くことができますが、冬季の通行止め期間中は徒歩のみでの入山が可能です。一般車両が入れる山城の郷駐車場から竹田城まではおおよそ25分の「登山」となります。



今帰仁城址



姫路城



竹田城



熊本城



松山城



カーボンニュートラルへのロードマップ

政府は2020年10月、2050年までにカーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。カーボンニュートラルとは、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすることです。



「日本の運ぶ」を変えていく

世界で120以上の国と地域が2050年にカーボンニュートラルを実現するという目標を掲げて取り組みを進めていますが、そのためには企業、地方自治体、国民それぞれが努力をしていく必要があります。

国土交通省によると、運輸部門はCO₂排出量が全体の22%を占めていて他部門に比べて取り組みが遅れています。そうした中で、環境省は「地球温暖化対策計画」の中で、次世代自動車の普及、環境に配慮した自動車使用等の促進による自動車

運送事業等のグリーン化などを提示、経済産業省も電動車の導入拡大や物流部門のデジタル化、モーダルシフトや共同輸配送、輸送網の集約の推進などの取り組みを求めています。

そうした中で、いち早くカーボンニュートラルへの取り組みを加速してきたのが三菱ふそうです。2017年に国内初の量産型電気小型トラックとして発売した「eCanter」は、電動で駆動することで排出ガスを一切出さないCO₂ゼロの輸送を実現する車両として活用されています。そして、2022年9月にはeCanterの次世代モデルを発表しました。

三菱ふそうの取り組み「FUSO eモビリティソリューションズ」

eCanterは、エンジンに代わり、バッテリー電力を使用したモーターで走ることで排出をゼロにする「ゼロ・エミッション輸送」を実現しましたが、三菱ふそうは、車両開発だけではなく、電気トラックの導入を支援する「FUSO eモビリティソリューションズ」を展開しています。三菱ふそうは、2039年までに日本国内で導入するすべての新型車両を、走行時にCO₂を出さない電動化にするビジョンを掲げていますが、「FUSO eモビリティソリューションズ」は、電気トラックをお客様にお使いいただく上で必要不可欠な周辺要素を三菱ふそうの知見と経験でサポートし、お客様のeモビリティへの変革を支援する包括的なソリューションプログラムです。

「FUSO eモビリティソリューションズ」では、お客様のeモビリティへの移行をかなえる「eコンサルティングサービス」、万全の整備体制でいつでも安心の稼働を約束する「eカスタマーサービス」、先進のデジタル技術で車両管理をサポートする「eデジタルサービス」、eキャンターの効率的な導入をサポートする「ファインシヤルサービス」、お客様のカーボンニュートラル実現への実行計画を提案する「ゼロエミッションソリューション」、



三菱ふそう 関連動画

三菱ふそうではカーボンニュートラルへの取り組みを始めとした各種動画コンテンツを提供しています。



FUSO | eMobility solutions digest /
Fuso eモビリティソリューションズ



FUSO | ゼロエミッションソリューション



三菱ふそう、EV小型トラック
「eCanter」の次世代モデル発表



待ったなし!

カーボンニュートラル 気になるニュース

- COP27「損失と被害」で途上国と先進国が基金の設立で30年越しの合意(2022年11月21日)
- 東大発ベンチャーのE4G株式会社が脱炭素人材育成e-Learningサービス「エネスク」を企業にも展開開始。(2022年11月17日)
- カーボンニュートラルの取り組みは、大手企業では8割超に。日本能率協会が調査結果を発表。(2022年11月17日)
- 日本の上場企業の42%がクーポン・クレジット導入へ前向き。ベンチャー・キャピタルのインクルージョン・ジャパンが調査。(2022年11月15日)



- 環境省、第2回脱炭素選考地域20か所を選定。25年度までに100か所を選定へ。(2022年11月1日)

カーボンニュートラル 関連用語事典

● 気候変動

将来を見据えたバッテリー管理を行う「バッテリーライフサイクルマネジメント」、充電器設置のサポートで効率的な運用を提案する「充電器・充電器設置サービス」などのサービスを提供しています。電気トラックの導入は企業としての社会的責任を果たすことにつながるもので、企業のイメージアップや荷主企業へのアピールができることなど、多くのメリットをもたらすものです。

三菱ふそうは、最初のeCanter発売からの5年間の学びを活かし、EVシフトをお客様にとって容易なものとするべく、「FUSO eモビリティソリューションズ」を通じて、eモビリティの運用、普及にかかわるサポートを積極的に行っています。

● グリーン成長戦略

気温や気象パターンの長期的な変化のこと。太陽の周期が変化するなどの自然現象の場合もありますが、1800年以降は人間の活動が気候変動を引き起こしていると考えられていて、その主な原因は石油や石炭などの化石燃料の燃焼です。

日本は2050年までにカーボンニュートラルを実現すると宣言しましたが、達成のためには大胆な取り組みが必要です。温暖化への対応は経済成長の制約やコスト

● パリ協定

トダとする発想を転換し、経済と環境の好循環を作っていく政策がグリーン成長戦略です。

2015年12月、フランスのパリで開催された第21回国連気候変動枠組条約締約国会議(COP21)で、2020年以降の温室効果ガス排出削減等のための新たな国際枠組みとして、採択され、2016年に発効しました。世界共通の長期目標として、産業革命以降の気温上昇を2℃未満に抑える「2℃目標」の設定や、5年ごとに世界全体としての実施状況を検討する仕組み(グローバルストックテイク)などが決められました。

● カーボンフットプリント

商品やサービスの原材料調達から廃棄・リサイクルに至るまでの間に排出される温室効果ガスの排出量をCO₂に換算してわかりやすく表示する仕組み。事業者と消費者双方が見える化された情報による気づきの共有が期待できます。

独自開発のFV型 フルトレエアサス車を採用、 さらなる事業拡大の原動力に

ユーザー企業紹介

杉崎運輸株式会社
(神奈川県小田原市)

代表取締役会長 **杉崎 直司**様

代表取締役社長 **杉崎 西佑**様

創業から60余年、神奈川県小田原市を拠点に成長を続ける杉崎運輸株式会社。小型車からフルトレーラーまで豊富な車種を揃え、一般貨物のみならずモータースポーツ車両やレース関連機材の輸送も手掛けるなど幅広い分野で顧客のニーズに応じたオーダーメイド型の輸送を実現しています。このほど、新たに FV 型フルトレーラーエアサス車2台を開発・導入した同社に、独自の車両活用法や安全対策、今後の展望について聞きました。

「順調に事業を拡大されていますが、御社ならではの強みは何でしょうか？」
杉崎会長…自分でいうのもおこがましい気がしますが、しいて言えば、お客様が求めるのですが、柔軟に対応できる体制と車輛を備えている点でしょうか。一つひとつ丁寧な対応を積み重ねてきたことが信頼に繋がっており、得意先の企業からは「困ったことがあったら、杉崎に相談すればどうにかなる」という評価をいただいています。また、特定のお得意様に依存する体制を避け、1拠点に少なくとも3社以上のお得意様を維持することを心が

美しく魅力的な車輛で、荷主にも
ドライバーにも選ばれる企業に



代表取締役会長 杉崎 直司

だけ、年間を通じて安定した受注をいただける体制を整えている点も、当社の強みと言えるかもしれません。

杉崎社長…運送会社として当たり前のことかもしれませんが、常に車両を最適な状態に整備し、美しく保っている点も、当社の強みだと思っています。特に洗車は徹底していて、ホイールまでピカピカに磨いてあります。駐車場に車輛が多数停まっていますが、ホイールを見ればすぐにうちの車輛だとわかるほどです。もちろん洗車には手間暇がかかりますが、トラックは荷主の皆様の大切な荷物を包むラッピングのようなもの。ラッピングがきれいじゃないと、お客様は安心して荷物を預けられません。会長が長年「汚れたトラックときれいなトラックがあれば、必ずきれいなトラックが選ばれるはず」と口をすっぱくして言い続けた甲斐あって、今ではドライバー一人ひとりに「車輛を美しく保つ」という意識が浸透し、率先して洗車に取り組んでくれています。

杉崎会長…なるべく最新鋭でカッコいい車両を揃えることにも力を入れています。良い車輛を運転できることはドライバーにとって、大きなモチベーションになりますから、見た目にも性能にもこだわった車輛を揃えています。その甲斐あって、この人材不足の時代にあっても、当社には腕のよいドライバーが集まってくれていますね。

―安全確保やCO₂削減について、どのような取り組みをしていますか？

杉崎社長…ドライバーが安全に無理なく乗務できるよう、業務管理のシステム化を進め、より効率的な物流の実現に力を入れています。効率化を進めて輸送距離を短縮すれば、ドライバーの乗務時間の短縮だけでなく、CO₂の削減にも貢献で

きるはずです。

杉崎会長…CO₂削減は当社にとっても喫緊の課題ではありますが、率直に言ってガソリン車では削減できる量に限界があると思います。かといって、現状のEV車は、まだ長距離運輸に利用できる段階に至っていませんよね。むしろ水素燃料など代替燃料車を採用するほうが現実的ではないかと考えています。ぜひ、三菱ふそうさんの新技術に期待したいですね。

新車採用で、圧倒的な作業効率UPを実現

―三菱ふそう車輻を半世紀以上にわたって採用いただいています。どのような点を評価していただいていますか？

杉崎会長…どんな無理難題を相談しても、「できません」で終わらないのが、ふそうさんのすごいところですね。実現できるかどうかは別として、「この方法はどうでしょうか？」とアイデアをひねり出してくれるので、いつも頼りにしています。今回、新たに2台採用したFV型フルトレーラーエアサス車も、三菱ふそうの本来のラインアップにはない車輻ですが、当社の要望を聞いた神奈川ふそうさんが「こんなふうに改造し



代表取締役社長 杉崎 西佑

てはどうでしょうか？」と提案してくれたアイデアをベースに改造して完成した車輻です。

杉崎社長…期待以上に良い車輻に仕上がりましたね。エアサスを付けたことと、2つの荷台を貫通する設計にしたことによって、荷物の積み降ろしの効率が圧倒的に向上しました。きつと現場でお客様のみなさんへの運送会社からの注目も集めると思いますし、この特別な車輻を保有していることが他社との差別化につながり、より多くのお客様に選ばれる運送会社としてステップアップする原動力になると確信しています。大手物流企業様の業務に活用予定ですが、お客様からの受注量によっては増車も視野に入れていますので、その際にはもう少し低価格で導入できるように、ふそうさんには、ぜひライン生産を検討していただきたいと思います。

杉崎会長…増車については、きつと、ふそ

うさんが良いアイデアを出してくれるでしょう(笑)。車輻は私たち運送会社にとって商売道具でもあり、資産でもあり、経営を大きく左右する「武器」でもあります。車輻が故障などで動かさなくなってしまうと、ダイレクトに売り上げに影響しますし、荷主さんからの信頼も損なってしまいます。ふそうさんには引き続き、より良い車輻を武器に事業拡大を目指す当社のパートナーとして、新車の提案だけでなくメンテナンスも含めて力強いサポートを期待しています。また、当社では今回のFV型フルトレーラーエアサス車のように、お客様のニーズにあわせて最適な車輻を用意する方針を強化していきます。より良い車輻を作り上げるためのアイデアや企画についても、三菱ふそうさんの提案力に大いに期待しています。ぜひ、車輻の力で運送業界を盛り上げていきましょう。

―杉崎会長、杉崎社長、貴重なご意見をありがとうございます。全社で努力して参ります。



杉崎運輸株式会社
住所：神奈川県小田原市桑原570番地
電話：0465(36)1212
設立：昭和33年(1958年)3月
従業員数：235名
車輻保有台数：182台

トラックドライバーのための 健康講座

THEME

クッションとストレッチで
腰痛の予防対策を



トラック運転手の皆さん、お疲れ様です。皆さんの中で、腰痛でお悩みの方はいらっしゃいますか？ 実際、陸上貨物運送事業では腰痛の発生件数が、ずっと増え続けています。「長距離ドライバーにとって、腰痛は職業病だから仕方がない」と思わないで、ぜひ予防対策を実践して腰痛を減らしていきましょう。

かつき みさこ
勝木 美佐子

医師・博士(医学) 労働衛生コンサルタント、日本産業衛生学会指導医、日本内科学会総合内科専門医 株式会社産業医かつき虎ノ門事務所代表 1993年日本大学医学部卒、96年より産業医業務開始。運送業、清掃業、製造業、地方公務員、病院、通信業、アパレル業、IT業、ホテル業など多岐にわたる産業医療業務に従事。

長距離運転では、長時間同じ姿勢で座りっぱなしですので、上半身の体重を腰で支えることになるため、腰への負担が大きくなります。座席へ上半身の重みを分散させるために、クッションを背もたれのところに置いて、背中や腰と座席の隙間を埋めましょう。また、背もたれの角度も大切です。好みの角度もあるかと思いますが、腰痛防止のためには、背もたれ角度を10〜30度にしましょう。

トラックの振動も腰に負担をかけます。振動を減らすには、体とクッションの接触する面積が大きいほうが効果的です。しっかりと背中と腰が座席にフィットすることで、体に伝わる車の振動を減らすことができます。

運転中は、アクセルやブレーキ、クラッチなど座った姿勢で、ペダルを踏んだり外したりして、すねやふくらはぎに負担がかかります。適切な休憩なく運転を続けると、やがて足腰の筋肉にも負担がかかってしまいます。また、プロの運転手さんでも、運転には緊張がつきものです。筋肉をほぐすためにも、リラックスするためにも、運転前や休憩のときには、ぜひストレッチをしてみてください。ストレッチをすることで、長時間同じ姿勢で凝り固まった筋肉が和らぎますし、筋肉へ送られる血液量が増えます。気持ちのリラックスすることで、腰や背中だけでなく、肩こりや眼精疲労、頭痛の改



善にもなりますので、腰痛がない方にも、休憩時間にはストレッチをお勧めします。

トイレが近くなってしまうからと、水分をあまり摂らない方もいらっしゃるかもしれませんが、脱水は腰など筋肉の血液の循環を悪くしてしまいます。こまめな水分補給で腰への循環を良くして、快適に運転業務をしていきましょう。

お役立ちグッズ紹介 クッション編

トラックドライバーの腰痛予防にはクッションが有効ですが、座布団のように使用するタイプ、シートと体の隙間をしっかりと埋める腰当てタイプ、頭部や肩にフィットする首固定タイプなどがあります。自分にあった種類を選ぶことが大切です。座布団タイプは座った人の体型に合わせてゆっくりと沈み込み、身体にフィットする低反発タイプと、強い反発力で沈み込むことなく身体を正しい姿勢にホールドしてくれる高反発タイプに分類されます。また梅雨や夏の季節の事も考え、通気性のチェックが必要です。

トラックドライバーのためのクッションは、アマゾンや楽天、モノタロウなどの大手通販サイトやカー用品専門店で販売されています。価格は2000円台から1万円を超えるものまでさまざま。コンパクトなサイズのモノも多く、持ち運びが容易で、自宅やオフィスで勤務時でも使うことができるものがあるので、身体に合ったものを選び、負担の軽減を図りましょう。



いつまでも安心してお使いいただくために

エレメント類の定期的な点検や交換をしましょう

車両には、オイルやエンジンの性能をキープするため、いろいろなエレメントが使用されています。不燃物やホコリなどを除去・分離するエレメントは、トラブルの原因や燃費改善にもつながる重要な部品ですので、必ず定期交換を行ってください。

PCVフィルターの定期交換を「トラブルを防いで安心をチャージ」

PCVフィルターは点検や整備等で詰まりが発見された場合、その都度の交換を実施していただいておりますが、断続的な詰まりや過度な詰まりが発生したまま使用を続けると、思わぬエンジントラブルに至るおそれがあるため、当該部品の定期交換をお願いします。詳細につきましては、最寄りの三菱ふそうサービス工場にお問い合わせください。

PCV=Positive Crankcase Ventilation

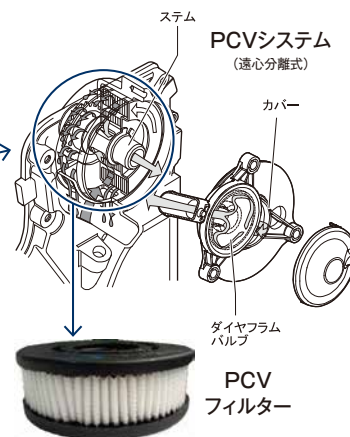
PCVシステム概要

4P10型エンジンには、クランクケース内の燃焼ガスを吸気系に循環させる機構として、遠心分離式のPCVシステムを搭載しています。

PCVシステムには、燃焼ガスに混合されているオイルミストを分離する機能もあり、内部にはPCVフィルターが装着されています。



4P10型エンジン



PCV フィルター 交換時期	品 名	定期交換時期		対象車種
	PCVフィルター	10万km毎 (ノーマルコンディション)	5万km毎 (シビアコンディション)	キャンター・ローザ

※長時間アイドリングや低速走行など低エンジン回転を多用されるお客様は、5万km毎の交換をお願いします。

小 型	 キャンター 4P10エンジン搭載車	 ローザ4P10エンジン搭載車	エンジンオイル (ふそうエンジンオイルDH-2 使用時)	20,000kmごと シビアコンディション10,000kmごと
			エンジンオイルフィルター	40,000kmまたは1年ごと
			燃料フィルター	40,000kmまたは1年ごと
			エアクリーナーエレメント 交換時期	40,000kmまたは1年ごと

点検・整備についてご不明点等ございましたら、お近くの三菱ふそうサービス工場にお問い合わせください。



eCanter
が行く!



eCanterが活躍 臨海副都心と都心を結ぶ レインボーブリッジを走る

レインボーブリッジの名前を全国区にしたのは大ヒットした「踊る大捜査線 THE MOVIE 2 レインボーブリッジを封鎖せよ!」。貸し切ったの撮影ができなかったため、実際の撮影は残念ながら京都で行われました。



東京都港区芝浦と台場、江東区有明を結ぶ首都高速11号台場線の橋がレインボーブリッジ。1993年に完成した臨海新交通システム（ゆりかもめ）からなる複合交通施設になっています。全長1.7kmのレインボーブリッジ遊歩道も整備されていて、日没30分後〜24時までライトアップが行われています。

レインボーブリッジは東京湾ウォーターフロントの中心に位置する全長798mの吊り橋です。2層構造になっていて、上層は首都高速11号台場線、下層の中央部にゆりかもめ、その両側に一般道が通っています。正式名称は東京港連絡橋。公募で名付けられた「レインボーブリッジ」がすっかり定着しました。

橋の塔高は40階建ての超高層ビルに相当する120m。眺望や夜景の素晴らしさで人気の観光スポットとなっています。

注目のスポットに 溶け込むeCanter

羽田空港が近く、建設にはさまざまな制約があり、一方で大型客船が通ることができ、高さが必要だということで、苦心の末にできあがったのですが、想定以上に客船の大型化が進んだため現在の豪華客船はレインボーブリッジの下

を通ることができなくなってしまいました。そのため、国際港としての東京港の復権を目指し、2020年にレインボーブリッジの南側に位置する青海地区に東京国際クルーズターミナルが開業しましたがコロナ禍が直撃したという少し悲しい話も。

江戸末期の黒船来航で、外国船が防衛の拠点として大砲を置く砲台が地名の由来となったお台場周辺には大型商業施設や、アミューズメントパークがあり、実物大のユニコンガンダムを見ることができ、世界中からガンダムファンが訪れます。また、グルメスポットとしても注目されるエリアです。反対側の芝浦地区はオフィス街やマンションが立ち並ぶ落ち着いた街となっています。数々の映画やドラマの舞台となったレインボーブリッジですが、こうしたスポットに溶け込むのは、ゼロエミッションの走りを実現したeCanterです。レインボーブリッジ周辺は、今後、ますますの発展が期待されています。



日本初の契約締結

埼玉センコーロジサービス様に 米国ワイズ・システムズ社が表敬訪問

昨年末に販売を開始したワイズ・システムズはこれまでに2件の契約を締結。その一つで、国内で初めての契約をいただいた埼玉センコーロジサービス様(以下、埼玉センコー)を、米国のワイズ・システムズ社が表敬訪問。出迎えたセンコー株式会社の上村常務執行役員、埼玉センコーの岡川代表取締役社長と意見交換をし、物流センターを見学。ワイズ・システムズ社のジェメル・デルバリ最高執行責任者は、国内初の契約締結と導入への謝意を表し、埼玉センコー様のオペレーションを最大限サポートすることを約束しました。

同社一行は、埼玉センコー様の整理整頓された倉庫、自動化されたオペレーションに驚くと共に、ワイズ・システムズが日本の物流・流通業界に大いに貢献できることを確信し、2024年問題解決に向け、日本市場へのより一層のサポートを表明しました。



＜埼玉センコーロジサービス株式会社＞

1986(昭和61)年設立。トレーラーから小型トラックまで自社車輛138輛を保有し、関東一円、大手量販店様・大手ディスカウントストア・ドラックストア・一般貨物向けの物流事業などを手掛けている。

本社所在地：埼玉県加須市中ノ目7
事業所は2022年3月末時点で10カ所。



トラックの会社を見に行こう

SC東海・北陸 金沢支店を 子供たちが見学

SC東海・北陸 金沢支店は、昨年11月16日、石川県野々市の市立御園小学校の5年生約100名を支店に招待し社会科見学会を実施しました。金沢支店は北陸エリアの中核拠点で、2021年、三菱ふそうが国内販売拠点の改良を行なう「ミライ」プロジェクトで移転オープンした販売サービス拠点です。見学会当日は楽しみながらトラックに触れ整備を見学してもらうことを目指し、支店メンバーが協力してFUSOの活動をわかりやすく紹介しました。見学会ではトラックに触れてもらい大きさを体感、死角の確認もして、交通安全の大切さも実感してもらいました。整備工場で車に安全に走行できるように作業しているところも紹介し、最後に三菱ふそうがどんな会社なのか、そしてSDGsの取り組みなども説明しました。子どもたちにとっては貴重な体験となったようで、質問タイムには多くの率直な声を聞くことができました。

1月4日 | 2023 [令和5年]

車検証の電子化はじまる

1月4日から、自動車検査証(車検証)が電子化され、車検証はA6サイズ相当の厚紙にICタグを貼り付けたものになります。1月4日以降に新規登録や継続検査など、従来であれば新たに車検証が発行されていた車両について発行されるもので、券面には基礎的な情報のみが記載され、現在の車検証にある情報はICタグに格納されることになりました。車検証情報は車検証閲覧アプリで確認することになります。スマホやPCがないという方は、制度開始から3年間は従来の車検証と同じ情報が記載されている自動車検査証記録事項という書類が渡されます。

車検証の電子化によるメリットは、車検証の情報をアプリで確認出来る事や、ユーザー車検などの場合でも運輸局へ取りに行く必要が無くなります。また、車検証発行までの時間が短縮されます。ただし、電子化するとはいえ、紙は共存したままで、何より一般的なユーザーにはメリットが感じられない内容となっているという指摘もあります。

一方で、電子化が発表されてからSNSで話題になったのは、電子化後には、再交付手数料が300円から350円になるほか、検査を受けるコストも値上げされること。電子化で経費節減になるはずでは？といった不満の声が上がったのです。

物足りなさや不安を残したまま車検証の電子化がスタートします。



2月2日 | 1920 [大正9年]

バスガールの日

東京市街自動車会社の乗合バスに日本で初めてバスガールが登場したことにちなみ、2月2日はバスガールの日となりました。バスガールはバスに乗る女性車掌の事で、当時としては高給だったことや、おしゃれな制服も人気で、当時は女性の憧れの職業だったと言われています。採用募集では、67人の合格者に対し、およそ400人の女性が応募したと言われています。

しかし時代と共に路線バスはワンマン化が進み、運賃を受け取り、切符を切る。乗客の条項に際してドアの開閉をし、乗客には行き先案内をするかわり、踏切や狭い場所などではバスの誘導をするなどの安全確認の役割も担っていたバスガールの姿は

すっかり見ることができなくなりました。東京市街自動車は1918(大正7)年に設立、東京で最初のバスの営業運行(新橋―上野間)を行ったとされていますが、さまざまな歴史を経て、東京市営バス(現在の都営バス)に吸収されました。

現在、バスの社内で活躍する女性と言えば観光バスのバスガイドがおなじみです。バスガールの仕事とは違い、観光地等の案内や、観光客の楽しい旅をサポートすることがメインの仕事です。コロナ禍で観光バスの運行も一時期は厳しい状況にありましたが、外国語の会話を習得するバスガイドも増えて、外国人観光客にも喜ばれる存在となっています。

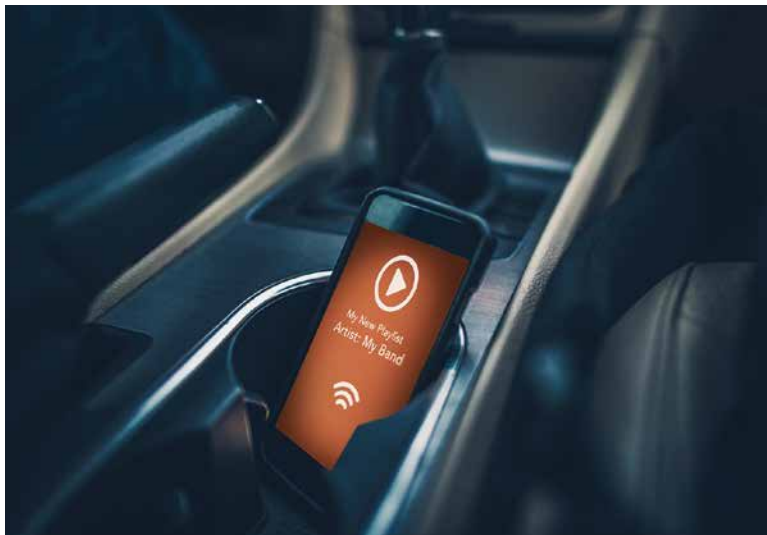


COFFEE BREAK

音楽を聴くと さまざまな効果が

車に搭載されているオーディオ機器は、カーラジオからカセットテープ、CD、そしてブルートゥースを使った音楽再生と進化を続けてきています。新しいタイプの車ではテープやCDといったメディアは不要で、スマートフォンのアプリを使って自分好みの音楽を楽しむことも可能になりました。このように車内で音楽を楽しむ環境は大きく変わりましたが、トラックドライバーにとって、音楽はいつの時代も最高の伴走者です。

音楽を聴くことにはいくつもの効果があります。音楽は、人の脳や自律神経に作用し、心拍や血圧の変化を促すことで、興奮や鎮静、リラクゼーションなどの効果をもたらすと言われています。耳にする音楽によってもその効果には違いがあり、アップテンポの曲は気分を高揚させ、ゆったりとしたテンポの落ち着いたリズムの曲には鎮静効果があるとされています。長時間のドライブに



ストレスはつきものですが、その時の気持ちにあう曲を聴くとストレスの緩和に役立つとも言われています。

音楽を聴くことは、そうした直接的な影響だけでなく、間接的にも人に大きな影響を与えます。多感な時期に繰り返し聴いた思い出の曲などは、記憶に残りやすく、ポジティブな感情を呼び起こしやすいものです。そうした音楽に懐かしさを感じて思わず口ずさみ、当時の楽しかった記憶がよみがえるといったことを経験した方も多いでしょう。

私たちをリラックスさせ、リフレッシュにも効果的な音楽を、うまく取り入れていきたいですね。

PRESENT

アンケートにご協力いただいた方に、
FUSOオリジナルグッズをプレゼント!



①エコバック
20名



②オーガニック
ソフトタオル **5名**



③eCanter
ペーパークラフト **15名**



④スタンド
ワイヤレス
チャージャー
携帯充電器
5名



⑤eCanterボールペン
&ブロックメモセット **20名**

応募締め切り

2月28日(火) 当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。(発送は3月中旬を予定)

応募方法

プレゼントご希望の方は、下記の方法よりご応募ください。

PCから

<https://bit.ly/3Vxf6gF>

スマートフォンから



※ご記入いただきました内容は、「FUSO magazine」誌面充実のためにのみ、利用させていただき、ご本人の同意なく、個人情報を第三者に開示することはいたしません。個人情報に関するお取り扱いにつきましては、三菱ふそうトラック・バス

主役が 変わるぞ。

国内初※1の量産小型電気トラックを販売して5年。
世界で走行実績ができました。
お客様の声が聞けました。
なにより、時代の手応えがありました。
ここからだ、いけ、三菱ふそう。



次世代 電気小型トラック
eCANTER

国内モデル約30型式に増加

※1 2017年発売時当社調べ ※2 発売時期は未定。

トラック・バスのお問い合わせは、三菱ふそう販売店へ



三菱ふそう
公式アカウント



スマホのカメラでQRコードを読み込むだけ！

三菱ふそうトラック・バス株式会社

www.mitsubishi-fuso.com